

事業の基礎情報

実施主体	銀嶺タクシー株式会社
事業実施地域	新潟県南魚沼市、湯沢町
共創の類型	官民共創 ・ 他分野共創
他分野共創の類型	医療・介護・福祉 ・ 地域・移住 ・ 観光・まちづくり
共創パートナー	南魚沼市民病院、南魚沼市、一般社団法人南魚沼市観光協会
運行形態	①実証事業として運行する交通モード（オンデマンドタクシー） ②一般乗用旅客自動車運送事業者
運行主体	銀嶺タクシー株式会社

現状・課題

(地域交通の現状・課題に関する分析)

地域交通の現状（利用者減少：鉄道/路線バス11コース/市民バス13コースで、広域、地域内交通をカバー）

- ・南魚沼市民病院へ通院する透析患者の負担が大きい（遠距離、家族送迎、タクシー費用）（自身で通院できないと施設入院）
- ・市民バス13路線は、広い範囲の小規模集落と拠点間で運行しているが、利用者減少と乗合バスでの対応に限界が見え始めている
- ・観光施設/スポットが点在し自家用車移動が中心で、生活と観光の両方でタクシー運営する事業者が、採算性などで撤退、縮小

地域公共交通計画への位置づけ
(位置づけ予定を含む)

地域公共交通計画は今年度策定予定であり、先行実証に位置づけ具体的な計画に活用する

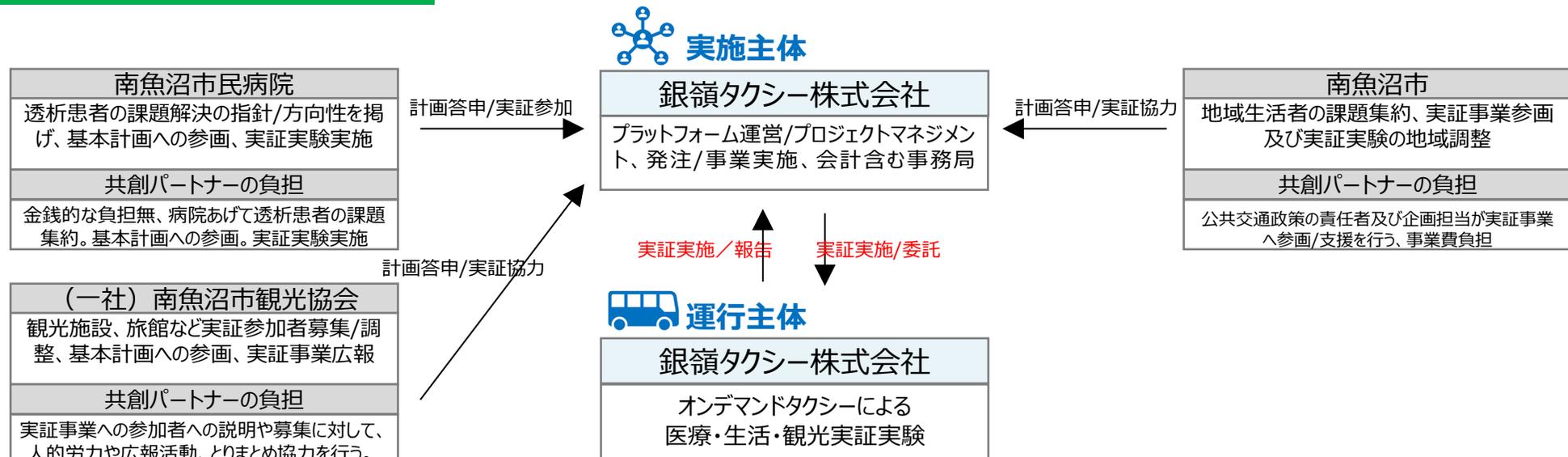
運輸局・運輸支局への事前相談

北陸信越運輸局 交通政策部
交通政策課
運輸支局 輸送・監査部門

令和5年度共創モデル実証プロジェクトの補助有無

無

事業の全体像・共創の仕組み



取組の概要

(事業の概要)

3つの領域（医療・生活・観光）におけるオンデマンドタクシーの運行企画/実証/課題抽出を行う。

- ①南魚沼地域の透析患者の病院への通院/送迎（共創：南魚沼市民病院）/湯沢方面から乗合送迎で実証する ②山間遠距離地からの買物、通院などで市中心域への生活移動（共創：南魚沼市）/（大巻ちいき ⇄ 六日町） ③JR駅や宿泊地から公共交通を利用した地域内観光促進（共創：観光協会/宿泊、観光施設）/魚沼地域JR駅（新幹線湯沢・浦佐駅含む）と宿泊旅館から、魚沼の里、牧之通などの観光地周遊

(地域の関係者との連携・協働)

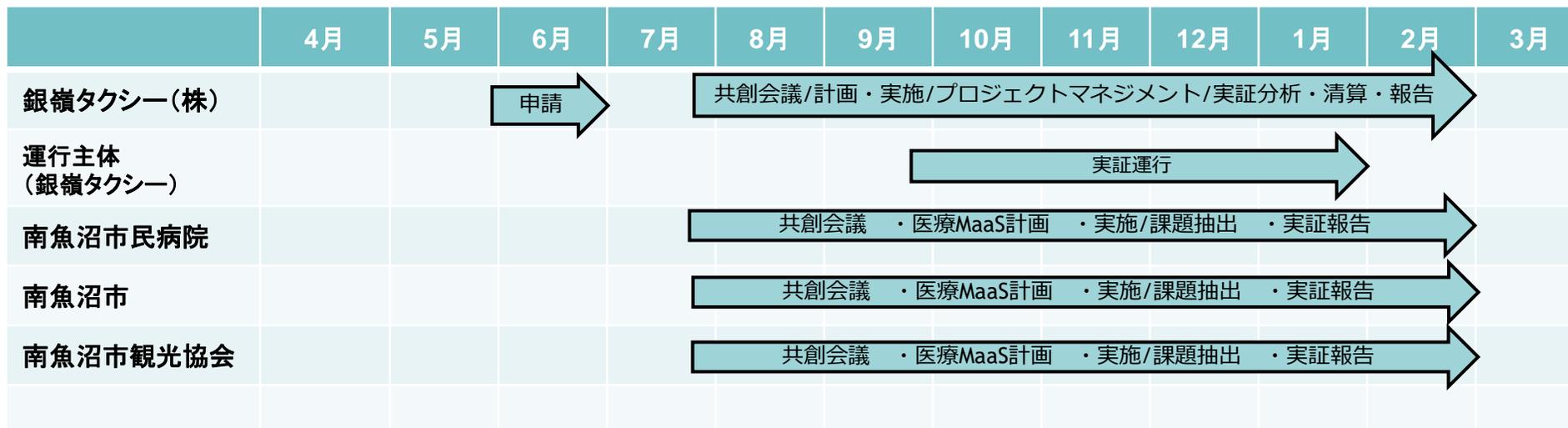
- ①南魚沼市民病院の参画により、透析患者の直接的課題の解決が可能となり、他の患者への拡大により地域医療の充実が見込まれる。②地域づくり協議会との連携により効果的な実証実験が行え、他地域も含めての実装に貢献する ③観光施設、宿泊施設などとの協働は、関連事業と相乗効果をもたらす

(地域公共交通ネットワークや既存交通との関係性)

市民バス利用の減少などの課題解決にオンデマンドタクシーによる代替が効率化/サービス向上となるか検証するにあたり、南魚沼市と運行への影響を考慮し、課題を明確に検証できる計画とするとともに、運行事業者と調整を行う。

事業実施手順・スケジュール

1. 実証プロジェクト立上げ（事業主体/代表：銀嶺タクシー（株）から徴集、定期開催通知）
 - ・共創プラットフォーム全体会議にて、本事業概要及び参画/参加主体の実施範囲/責任を確認する
 - ・プロジェクト推進の為の外部委託先/内容について全体共有をはかり、実施体制を強化する
 - ・代表とプロジェクト実施委託先にて実施計画及び管理方針を策定し、パートナー間合意を図る
2. 実施計画策定（三分野別に共創パートナー、代表、プロジェクト実施委託先で作成）
 - ・医療：南魚沼市民病院、生活：南魚沼市/地域づくり協議会、観光：南魚沼市観光協会
3. 実証実験/プロジェクト管理
 - ・上記2記載の共創パートナーと代表＝運行主体とプロジェクト実施委託先にて推進する
4. 実証データ収集
 - ・実証実験進捗に合わせ、運営課題及び利用データを収集/整理する
5. 課題整理/分析/レポート作成
 - ・代表/委託先に、交通系コンサルを加えて、実証実験結果の分析、プラットフォームにて検討する
 - ・最終報告書作成（検証結果と今後の実装にむけた課題明示）



取組の詳細

(地域交通にもたらされると想定される効果)

1. オンデマンドタクシーによる移動手段の多様化により、地域住民の利便性向上、活性化が期待される
2. 現在の公共交通の集約や役割分担の明確化などが期待でき、交通事業者の採算性向上も期待される
3. 通院者や商業施設の利用など生活者に関する移動需要（頻度、ルート他）データが施策開発につながる

(地域全体に及ぶと想定される効果)

実証実験は、オンデマンドタクシーの有効性検証であり、地域住民の利便性向上には寄与すると考える。地域公共交通の再編、特に路線バスと市民バスのルートや頻度などの検討において、オンデマンドタクシーでの代替や、組み合わせ運行などは、具体化にむけて、地域公共交通計画の策定において、検討される。

※特に以下の効果が想定される場合は、その項目に○をつけ（複数選択可）、当該内容について上記に具体的に記載してください。

<input type="radio"/>	新たな移動手段の創出や各種送迎への地域住民の混乗などによる、地域住民の利便性向上	<input type="radio"/>	貨客混載や各種送迎の公共交通への集約など、交通事業者や地域の関係者の生産性向上
<input type="radio"/>	乗降データを取得する等、データを活用して、事業検証ができる環境整備	<input type="radio"/>	通院者や商業施設の利用者に関する情報など、他分野の移動需要に関するデータの利活用

(補助事業実施後の予定)

先行的な実証実験として、今回は交通事業者を中心とした取組みになったが、南魚沼市からも、協力・同意を得ながら進めており、法定協議会での報告も実施し、策定予定の地域公共交通計画に適宜反映、取り込みを行っていく予定である。

- ・透析患者に対するオンデマンドタクシーは、命に関わる問題でもあり、次年度に本格的な運用を南魚沼市民病院が主体で進める
- ・市民バスの補完/代替として、実証地域以外の展開については、地域公共交通計画での具体化検討につながる
- ・観光については、次年度、観光協会などの事業との連携を行い、さらなる実証的な取組みを行う

資金面	南魚沼市 実施主体 銀嶺タクシー株式会社による資金調達予定
人材面（運転手の確保）	実施運行主体で確保済み